

不祥事防止実践研修

研修目的・ゴール等	不祥事防止に向けた基礎知識を理解のうえ、高い問題意識を持ったうえで、必要な行動を明確にし、実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の管理者（上位管理職等）
適正人数	推奨：24名（上限：30名まで）
研修日程	1日（10：00～16：30）
研修講師	近代セールス

【研修プログラム】

	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション	講義	知識確認テストの実施・解説	ケーススタディ①※	(昼食)	ケーススタディ②③④※ *適宜休憩	行動計画書の作成	まとめ
時間	10	40	20	40	60	140	50	10

※ケーススタディでは、6事例より3事例を選択

事前課題	あり	◇事前課題テキストの読み込み（研修の始めに事前課題テキストに基づき、知識確認テストを実施する） ※事前課題テキストは受講者へ事前に配布し、受講者は研修当日も持参する
事後課題	なし	

- ★ 本研修プログラムは、研修ゴールの達成に向けて、必要と認識した時間配分例。研修の開始時刻・終了時刻は、県域の実状等に応じて、適宜変更されたい。
- ★ 研修時間を延長する場合は、事前に講師と調整のうえ、適宜講義・ワーク等の拡充を検討されたい。一方、研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、その際は原則30分以内までとし（コロナ禍要因は除く）、事前に講師と調整のうえ、「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい（不明な場合等は、NCAまでご照会願いたい）。